

【 2021年度 教育連携委員会 事業計画】

教育連携委員会

委員長校 : 兵庫県立大学

副委員長校: 大手前大学、兵庫医療大学

委員校: 芦屋大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、聖和短期大学、甲南大学、神戸大学、神戸医療福祉大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸芸術工科大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部 計24校

<目的> 委員会全体の「総論的な目的」(ねらい)

県下大学の教育事業についての相互連携や教育資源活用に関する相乗効果を図る。

教育活動を通じて、多様な学生の交流を促進し、学修動機と学修経験の強化、教育効果の向上を目指す。

学生が所属大学の垣根を越えた学びに対し、単位認定の道を開くことで、コンソーシアム事業への参画の動機づけや、地域貢献活動の実現も期待する。

<内容> 全体から見た、小プログラムの組み立て方について

1. 単位互換事業

集中講義及び特色のある科目による単位互換制度の実施

2. 多様な学修機会の提供事業

(1) ICTを活用した学修機会の提供に向けた試行実施及び本格実施の検討

(2) 医療・看護系学生向けプログラムの実施

<期待される効果> 下記すべてのプログラムを行うことで、得られる「総論的な効果」

1. 単位互換事業

(1) 多様な学生との交流による教育効果の向上

(2) コンソーシアム事業(国際交流、地域連携、社会連携等)に対する学生への意識づけの促進

2. 多様な学修機会の提供事業

(1) 学修に係る地理的・時間的課題の解消による学生の学びの場の拡大

(2) 異なる分野の医療・看護系学生の交流促進による広い視野を持った人材の育成

(2020年度事業計画をご参照の上、2021年度についてご記入お願い致します。)

実施プログラム名称		予算額
①	教育活動を通じた多様な学生の交流促進 1. 単位互換事業: 500,000円 2. 多様な学修機会の提供事業: 100,000円	600,000円

【2021年度 教育連携委員会 事業計画①】

課題	高等教育機会の偏在への対応		
達成目標	開講科目数：10 講座（2021(平成33) 年度）		
課題を解決する取組概要	県内の大学に通う学生に、幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や各大学の特徴を活かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。		
活動指標	ICTを活用したコンテンツ及び医療・看護系公開講座等の提供		
内容 (計画・結果)	<p>1 単位互換事業</p> <p>(1)2021年度単位互換事業 各大学の特色的な科目やフィールドワーク等の実践的な科目など38科目（うち10科目は多様なメディアを高度に利用した授業形態）を開放科目として実施。</p> <p>(2)2022年度単位互換事業に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位互換包括協定書締結大学の拡大 ・開放科目の選定 ・広報ツールの制作 <p>2 多様な学修機会の提供事業</p> <p>(1)ICTを活用したコンテンツの検討 「大学eラーニング協議会共通基盤教育システム」の試行運用を教育連携委員会 委員校を対象に実施し、2022年度の本格運用を目指す。</p> <p>(2)医療・看護系学生むけプログラム 医療・看護系学生向け公開講座等を募集し、加盟校に開放する。</p>		
新しい試み等 (事業計画に記載)			
事業収支	収入 600,000円	支出	収支 600,000円 備考
自己評価	【対到達目標】		【対継続性】
	(各事業委員会にて、4段階評価と検証結果(問題点、課題、改善点、改善内容、など、を記載)		
■自己評価基準 (対到達目標)	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った	■自己評価基準 (対継続性)	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき
理事会からの改善提案 (次年度事業計画に反映)	(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)		